



「働く広場」掲載作品

「働く広場」とは、障害者雇用事業所の職場ルポなど、最新の雇用事例を中心に、障害者雇用に関するさまざまな情報提供を行う啓発誌です。



2014/7 No.442号「噴水」中村祥次

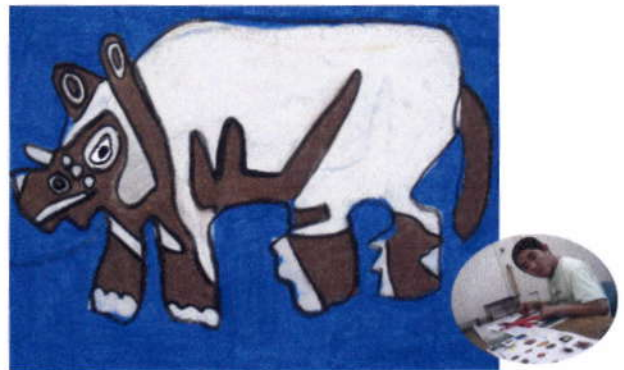


2014/10 No.445号
「決めポーズ」鈴木崇寛



2014/8 No.443号「仏像」原田陽一郎

心の
アート



2014/9 No.444号「シロサイ」市田 誠

“新たな支え合い”

8年前からスタートをした現行の福祉サービス（体系）は、各分野ともに見直され、利用者の方にとって充実となった側面と現在も課題として継続する側面の両面を感じ取ることが出来ます。

その中でも充実となった側面の一つに、昨年度から吉備中央町内に就労支援を行う事業所（A型）が数カ所開設され、吉備の里の利用者にとって日中活動の内容他で主体的に幅広く選択することが出来るようになったことは、一人ひとりが安定し就労定着をする上でも大変良かったことと感じています。

当時、地域福祉のあり方に関する国の報告書（平成20年度）には、“地域福祉の概念は、暮らしのあらゆる場面で起こりうる生活課題に対応する幅の広いもの”と記されてありました。

まだまだ、複合的な課題等のあるケースでは、各事業所において対応を苦慮することもあります。これからも地域の関係者の方と連携（協働）をしながら、利用者の方の地域移行に向けた支援にあたりたいと思います。



吉備の里総務課 課長
吉村 晴司

広報誌30号記念

広報誌の歩み vol.1 ~29号



吉備の里

吉備の里ふるさと祭

vol.1 2002.6.30

吉備の里

社会福祉法人吉備の里 三周年記念式典

vol.2 2002.9.30

吉備の里

vol.3 2003.1.1

吉備の里

vol.6 2003.10.1

吉備の里

vol.7 2004.1.1

吉備の里

vol.8 2004.4.1

吉備の里

vol.9 2004.7.1

吉備の里

vol.12 2005.3.31

吉備の里

吉備の里 ふるここ祭

杉谷 愛のライブ

vol.13 2005.6.30

吉備の里

vol.14 2005.9.30

吉備の里

vol.15 2006.1.1

吉備の里

vol.18 2007.4.1

吉備の里

vol.19 2007.10.1

吉備の里

vol.20 2008.3.31

吉備の里

vol.21 2008.9.30

吉備の里

vol.24 2011.3.25

吉備の里

vol.25 2011.10.25

吉備の里

vol.26 2012.3.25

吉備の里

vol.27 2013.3.25



vol.1 2003.4.1



vol.5 2003.7.1



vol.10 2004.10.1



vol.11 2005.1.1



vol.16 2006.4.1



vol.17 2006.9.1



vol.22 2009.4.1



vol.23 2009.12.1



vol.28 2013.10.1



vol.29 2014.5.1

◆ 変遷・出来事 ◆

- 2002年(平成14年)
 - 6月 広報誌「吉備の里」第1号発行
 - 9月 設立20周年記念式典
 - 10月 グループホーム上野開設
- 2003年(平成15年)
 - 4月 支援費制度施行
 - 岡山県立身体障害者授産所(旧岡山県立重度身体障害者授産所)
 - 岡山県立知的障害者授産所
 - 岡山県吉備の里能力開発センター
 - (知的障害者授産所 分場通所施設)
 - 岡山県吉備の里就労センター(知的障害者授産所 第2分場)
 - 岡山県立吉備の里通動寮
 - 岡山県立吉備の里就労センター運営受託・事業開始
 - 身体障害者福祉ホーム「ヴェスタ」
 - グループホーム吉備1号開設
 - 10月 グループホーム吉備2開設
 - 12月 岡山県立身体障害者授産所食堂・増築
- 2004年(平成16年)
 - 8月 岡山県吉備の里能力開発センター 海外作品展出品
 - 10月 「吉備中央町」誕生
- 2005年(平成17年)
 - 4月 岡山県立知的障害者授産所 通所部開設
 - グループホーム長坂開設
 - 10月 第60回国民体育大会岡山大大会
 - 全国障害者スポーツ大会 輝いて!おかやま大会
- 2006年(平成18年)
 - 4月 障害者自立支援法施行
 - 県立施設指定管理開始
 - 10月 吉備の里相談支援センター開設
- 2008年(平成20年)
 - 4月 グループホームさんSUN開設
- 2009年(平成21年)
 - 4月 施設移譲(民間移譲)
 - 吉備高原保健福祉のむら事業団統合
 - 吉備の里身体障害者授産所(旧岡山県立身体障害者授産所)
 - 吉備の里知的障害者授産所(旧岡山県立知的障害者授産所)
 - 吉備の里能力開発センター(旧岡山県立吉備の里能力開発センター)
 - 吉備の里就労センター(旧岡山県立吉備の里就労センター)
 - 吉備の里通動寮(旧岡山県立吉備の里通動寮)
 - 吉備の里地域生活ホーム(旧グループホーム吉備の里)
 - 吉備の里チャレンジ(就労継続支援A型)開設
 - 吉備の里地域活動支援センター(レスパイト事業)開設
 - 吉備の里うらじゃチーム「きびさとJAPANふらす」発足
- 2010年(平成22年)
 - 4月 知的障害者授産所の新体系移行
 - 吉備の里なでしこ(施設入所支援、自立訓練、就労移行支援)
 - 吉備の里ひなぎく(就労継続支援B型、生活介護事業)
 - 吉備の里つばき寮(宿泊型生活訓練事業所)
 - 吉備の里相談支援センター棟・新築
 - (相談支援センター・身障施設印刷室・事務局)
 - 吉備の里チャレンジ棟の新築
 - 吉備の里ひなぎく おしほり作業場・休憩室増築
 - 地域生活ホーム「あじさい」「あざみ」開設
- 2012年(平成24年)
 - 4月 身体障害者授産所の新体系移行
 - 吉備の里希望(就労継続支援B型、福祉ホーム)
 - 身体障害者福祉ホーム「ヴェスタ」
 - 一体型グループホーム・ケアホームへ移行
 - 地域生活ホーム「すみれ」「つつじ」開設
 - 吉備の里チャレンジ 給食事業開始
 - 11月 設立30周年記念式典
 - 地域生活ホーム「アンサンブル」開設
- 2013年(平成25年)
 - 4月 吉備の里たんぼぼ(生活介護事業)開設



サマーパーティー

8月9日(土)、毎年恒例である自治会主催のサマーパーティーが開催されました！当日は台風により、あいにくの空模様でしたが、利用者、家族、関連企業等多くの方にお集まりいただきました。



今年も、マリンボリスの出張回転寿司をはじめとする、焼き鳥や生ビール等の様々なメニューを用意し、皆さんにお楽しみいただきました。また、アーティストの吉永拓未さんによるピアノ弾き語りミニコンサートを行いました。ポピュラーな楽曲を披露して下さい、たくさんの笑顔が溢れる会となりました。

吉備の里希望

ノベルティグッズを製作しました！

吉備の里希望では、お客様のご依頼により、利用者の皆さんが一つひとつ丁寧に作製しています。



・吉備中央町合併10周年記念品
「イノシシ革のしおり」



・ESDユネスコ世界会議記念グッズ
「木製ストラップ」



・岡山県みどりの大会2014記念品
「ももっちストラップ」

保護者会バス旅行



7月13日(日)に、吉備の里なでしこでは保護者会の主催でバス旅行に行きました！この日、まず、瀬戸大橋を渡って金刀比羅宮で有名な琴平町に立ち寄り、本場さぬきうどんの手打ち体験を楽しみました。うどん生地をのぼしたり切ったりと大変だったけれど、自分で打ったうどんは格別美味しいと大評判でした。その後、大勢の家族連れでにぎわうレオマワールドに到着。お土産もしっかり買って、大満足♪ご家族と共に思い出を作る良い機会にもなりました。



吉備の里なでしこ

利用者研修

8月9日(土)に、吉備の里なでしこでは、利用者・保護者を対象にして利用者研修会を吉備の里相談支援センター会議室にて開催しました。今回は、倉敷障害者・生活支援センターの方を講師にお招きし、就職するための心構えなどを学びました。実際に事業所で働かれている方の様子もビデオで紹介され、就労に向けて気持ちを新たにしたい良い研修会となりました。



研修旅行

10月1日(水)鳥取県にあるサントリー天然水奥大山ブナ工場とヒルゼンジョイフルパークへ利用者30名、職員7名で行って来ました。

サントリー奥大山の天然水工場見学では女性スタッフから天然水の出来るまでの説明を受け雪室を見学しました。また工場内では、すごいスピードで出来る天然水の工程を利用者の皆さんは目を点にしながら真剣に見ていました。



吉備の里ひなぎく

工場見学後は蒜山高原センターへ移動し利用者が楽しみにしていた昼食の特製ジンギスカンに笑顔。しっかり食事の後はヒルゼンジョイフルパークへ(´▽`)!! 利用者みなさんは次つぎとアトラクションに！笑顔と笑い声で一杯でした。また、お土産も真剣な表情で選ぶ姿もみられ楽しい時間と、思い出を胸に無事に帰ってきました。これからもオシボリ作業、頑張ります！



泉山子祭り

9月1日から13日まで、地元の吉備中央町秋の恒例行事である第17回泉山子祭りに出展しました。千葉県船橋市未公認キャラクターの「ふなっしー」を作成して、全部で40基の出展があり多くの見学者での人気投票が行われ、開票結果、ユニーク賞を獲得しました。利用者の皆さんも見学や表彰式に参加して楽しい地域交流ができました。



吉備の里たんぽぽ

作品展

今回で第4回目になります作品展を9月26日から28日まで開催致しました。岡山市の山陽新聞社さん太ギャラリーで絵画・切り絵、さをり織りをはじめ、初出展の絵手紙を加えて約60点の個性ある力作を展示できました。

保護者、家族の皆様をはじめ、各関係者のご来場ありがとうございました。これからも「ありのまま、おもしろいまま」のテーマのもとに作品を制作していこうと思います。



懇親会

平成26年8月23日(土)、チャレンジ駐車場において総勢30名で、「がんばろう焼き肉懇親会」を開催しました。これは、社員(利用者)から、「みんなで焼き肉をお腹いっぱい食べたい。」と提案があり実現したものです。お腹いっぱいになり充実した一日でした。



発達支援教室「ぽけっと」

発達支援教室「ぽけっと」は、就学前のお子さんを対象にした療育支援教室です。個別での療育を主とし、臨床心理士と保育士がその子の発達に合ったプログラムを組んでいます。



また、保護者の方が日頃感じている育児の不安に耳を傾け、スタッフが一緒に解決策を考えています。お子さんが楽しみながら学べる場所であり保護者の方がほっとできる場所を目指しています。

休日での様子 (ひととき)

つばき寮での休日の一コマとして、自分たちで好きなメニューを料理している場面です(^ ^) みんなで作ったお好み焼き! 最高!!



カラオケに行ってきました。寮とは違って、曲数が多く選ぶのに苦労。(^^;) しかし、日ごろ歌えない曲が歌えて、とっても楽しかった様子です!

自治会一泊旅行

毎年恒例の一泊旅行に行ってきました。

今年は、1日目に、ユニバーサルスタジオジャパンで絶叫し、宴会ではご馳走に舌鼓、自治会長の安



来節(どじょうすくい)とカラオケで盛り上がり、旅行の夜を楽しみました。

2日目は、甲子園の野球観戦と、神戸市内の散策に分かれて思い思いの楽しみ方で、旅行を満喫しました。

グループホーム入居者交流会・世話人等研修会

7月12日、13日の2日間にかけ岡山ロイヤルホテルを会場に平成26年度グループホーム入居者交流会・世話人等研修会が開催されました。この大会は全国的にも珍しいグループホームを利用している入居者の方と主たる支援者である世話人がともに会して交流と研修を行うものです。



地域生活ホームからも36名の入居者、5名の世話人が参加しました。ボウリング・カラオケ・工場見学などのグループ交流、ナイトセッション、グループワーク、ミニコンサートなどの催しを通じ、互いに交流を深め有意義な時間を過ごしました。交流会、研修会を通じ感じたり学んだりしたことを今後の地域生活に生かしていただけたらと願います。

全国障害者スポーツ大会

来たる11月1日~3日にかけて長崎県で開催の「第14回全国障害者スポーツ大会」へ地域生活ホームから戸田和恵さん(卓球競技)、山本京平さん(ソフトボール競技)が岡山県代表として出場されます。



戸田和恵さん

山本京平さん

大会への意気込みをお聞きしたところ「ベストを尽くしたい!」「絶対優勝したい!」とのお答えをいただき、大会への熱い思いが伝わってきました。お二人が日頃の練習成果を存分に発揮し活躍できることを心から期待しています!

ふるさと祭り

6月1日(日)、「第31回吉備の里ふるさと祭り」が開催されました。

会場では、利用者、家族、地域住民の方々による模擬店やバザー、竹パンづくりや似顔絵コーナー、昔遊び体験などが行われ、多彩な催しに賑わいをみせていました。

また、川崎医療福祉大学の学生によるチアリーディングショーや長なわとび大会などが行なわれ、大きな歓声があがっていました。

体育館では、三宅奈緒子さんのライブやバトントワリングショー、ピンゴ大会が行なわれ大盛況でした。

地域の方々やボランティア、そして利用者、保護者の皆さんとのふれあいと交流につながる楽しい一日を過ごすことができました。

ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

【協力企業・団体】

(50音順)

- ・奥山博之電気管理事務所
- ・岡崎塗装店
- ・オフィスシステム株式会社
- ・協同タンス店
- ・協立土建株式会社
- ・株式会社研美社
- ・弘文堂書店
- ・小林事務機株式会社
- ・有限会社小山商会
- ・酒井総一郎(神農組合)
- ・昭和興業株式会社
- ・住商アイナックス株式会社
- ・全日本空輸株式会社 岡山支店
- ・トヨタカローラ岡山株式会社
- ・株式会社ハルタ
- ・有限会社フレッシュア
- ・両備商事株式会社
- ・ロウズ観光株式会社



第27回 岡山吉備高原車いすふれあいロードレース大会



10月12日(日)、秋の吉備高原を舞台に「第27回岡山吉備高原車いすふれあいロードレース大会」が開催されました。

一般ランナーと車いすランナーが同時に同じコースを走る全国でも珍しい大会であり、車いすランナーの迫力ある走りを間近に見ることができます。

今年は、同大会に故三笠宮寛仁殿下の長女・彬子女王殿下がご臨席され、力強く走る選手たちへ心暖まる声援をいただきました。

吉備の里からも大勢の利用者の方々が参加され、多数のランナーとともに「疾走、快走、熱走」されました。

《 新人職員紹介 》



地域生活ホーム 藤原 努

今年度より一般職員となりより気が引き締まる思いで日々の支援に携わらせていただいています。

経験年数は今年で3年目。現在は地域生活ホームで勤務させていただいています。

日々の業務は変化の連続で、過去の経験や考えだけでは解決できない課題に直面することがあります。常にアンテナを張りめぐらせ過去の経験や考えにとらわれず、いつも‘スポンジ’のように新たなものを吸収し続ける支援者でありたいと思っています。今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。

手をつなぐ育成会会長表彰



世話人 永瀬房子



世話人 小神桂子



世話人 鈴木百合子

地域で生活する障害者にとって地域生活ホームは大切な住まいの場となっています。その代表的な支援者が世話人さんです。今年度の岡山県手をつなぐ育成会の大会で、三人の世話人さんが会長表彰を受賞されました。

お三方とも長きにわたり地域生活ホームで暮らす入居者の方々の食事や金銭管理、身辺処理や相談など多様な支援にご活躍いただいています。また地域の住民として入居者の方々へ率先してコミュニティの活動に参加を促し、地域住民の方々が障害者の理解を深めるパイプ役を果たしています。

お三方は入居者の方々からの信頼も大変厚く、私たち職員も勉強させていただいています。今後も世話人さんと共に地域を支える支援者として、入居者の方が地域生活の中で夢や希望を持ち、笑顔あふれる生活の実現ができるよう一層の支援の充実を図りたいと思っています。

吉備中央町社協永年勤続功労賞受賞



吉備の里 なでしこ
富山紀子 主幹

このたび、吉備中央町社会福祉大会において永年勤続功労賞の表彰をして頂き、大変光栄に思います。このような賞をいただいたことに恐縮しておりますが、この賞を頂いた重みを感じつつ障害者支援の向上に尽力していきたいと思っております。今回の受賞では、社会福祉協議会をはじめ推薦をしていただいた皆様にご場をお借りしてお礼申し上げます。

送迎(福祉)車輛安全運転講習

7月17日に岡山市で行われた安全運転講習に豊福職員、平運転員、太田運転員が参加し、死角対策や内輪差、事故時の対応など実地を含めて学びました。また当法人には車椅子用リフト付き車両は少ないですがその操作方法も行いました。

「~だろう」「~とは思わなかった」は事故の元！自分に事故は起こらないと思わず、「起こるかもしれない」を心がけて安全運転をお願いします。



左から 山本・大塚・嶋田・太田・平 運転手

平成26年度 わが町福祉フォーラム in吉備中央町

「今私たちができる『こころのビタミンづくり』」

日時 平成26年11月15日(土) 13:00~16:00

場所 吉備中央町農業振興センター 定員100名(受付12:30)

主催 吉備中央町障害者等地域自立支援協議会
後援 岡山県障害者福祉局/吉備中央町/吉備中央町教育委員会/吉備中央町社会福祉協議会
お問い合わせ 社会福祉法人 吉備の里 吉備の里相談支援センター
加賀郡吉備中央町上野2320-10
TEL:0866-56-8216 FAX:0866-56-8218 (担当 宮田)
E-mail soudanshien@kibinosato.or.jp

参加無料

編集後記

このたび、広報誌「吉備の里」が第30号の発行を迎えることができました。2002年(平成14年)、設立20周年を記念し、第1号が発行されてから12年。これからも皆様に親しみ楽しんでいただける広報誌をお届けしたいと思っています。

